

事業所名 (福)誠信会 放課後等デイサービスみらい

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人 (事業所) 理念		法人理念として「群生和楽」を掲げており、共に生きる、すべての人々の幸福、を願うものになっています。また、事業所としては、「一緒に探していこう、あなたの好きなことを」をモットーとし、お子様一人ひとりの発達段階に応じて、いろいろな活動や体験を提供し、好きなこと、できることを増やしていけるよう支援します。		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様が、いろいろな活動や体験に取り組むことで、本人なりの身辺自立や社会性を身に付けられるよう支援をします。また、好きなこと、できることに焦点をあて、楽しみながら療育活動に参加できるよう支援します。 ・保護者様とお子様の将来のイメージ像を共有しながら、支援内容を検討していきます。また、保護者様への相談援助に力を入れ、お子様の今はもちろん、将来への不安や悩みを一緒に考え、サポートさせていただきます。 		
営業時間		9時～18時(長期休暇中：8時～18時)	送迎実施の有無	あり ※放課後、学校へのお迎えのみ
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体調管理として、検温、手洗い消毒の支援、排泄状況の確認、歯磨き支援等を行います。また、日々の健康状態について連絡帳やお迎え時に保護者様と共有をします。 ・一人ひとりの発達段階に応じた日常生活動作の獲得(食事動作・排泄・着替え・片付け等)を目指した支援を行います。 ・絵カードや写真等の視覚情報の活用や、文字、サイン等、一人ひとりの理解度に応じたスケジュール提示や活動内容ごとにスペースを分け、視覚的に理解しやすい空間を提供しています。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回、「スポーツの日」を設定し、集団での身体を動かす活動を行っています。長期休み中には、「F-spo」から外部講師を招き、運動療育を提供しています。 ・月2回、「クリーン大作戦」を実施し、室内のいろいろな場所を掃除しながら、拭く、屈む、雑巾を絞る等することで、いろいろな動作を行えるよう支援します。 ・散歩や近隣の公園に出掛ける、事業所の中庭で遊ぶ等、野外で身体を動かす機会を作ります。 ・砂遊びや粘土、制作、ピアノなど、視覚、聴覚、触覚等いろいろな感覚を遊びの中で充分活用できるよう支援します。 ・感覚特性(過敏や鈍麻)のあるお子様に対して、保護者様と代替手段を探しながら提供をしていきます。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・マッチングやボードゲーム等のルールのあるものなど、遊びを楽しみながら、数量や大小、色の違い等の概念を習得できるよう支援します。 ・パニックが起きた際にクールダウンできる個室の提供や安心できるアイテムの模索をしながら、行動障害への予防ができるよう支援しています。また、毎月2回のスタッフ会議の中でケース検討を行い、専門的なアセスメントをした上で支援方針を決めています。 ・個別外出の中で、買い物体験をすることで、金銭のやりとりと体験、学んでいけるよう支援します。 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カード、写真、指さし、ジェスチャー、サイン等、一人ひとりに適した手段でコミュニケーションを図ります。 ・集団活動時に、みんなの前で挨拶や活動の感想を伝えたり、個別の遊びの中で、大人や子どもとのやりとりを楽しみながらコミュニケーション手段を獲得できるよう支援します。 ・読み書きを伴う制作活動により、文字に親しみながら、言葉や物との繋がりを理解していけるよう支援します。 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動を通して、ルールや順番を守ること、他者と協調して活動することを経験しながら、人間関係を築けるよう支援します。 ・遊びの中で、生活動作や社会のルールに触れる機会を提供し、社会性を育てていけるよう支援します。 ・一人ひとりの発達段階や理解度に合わせて、自分の気持ちをコントロールできる方法を身に付けられるよう支援します。 ・月2回、外部講師を招きボディセラピーを行い、緊張や不安感を和らげたり、情緒安定を促せるよう支援します。 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の定期面談の他、お子様の様子、保護者様からのご要望に応じて随時面談を実施します。 ・祝日営業日に保護者様対象の勉強会や親子参加型の活動プログラム等を行います。 ・保護者様に支援場面の観察や参加等の機会を提供し、お子様との関わり方について相談援助を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、学校や卒業後の進路先と情報共有やケース会議等を行います。 ・卒業後の交通手段の獲得や買い物等の日常生活に必要なスキルを身につけるため、個別での外出にて、公共交通機関を使った外出や買い物等を行います。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、併用している福祉サービス事業所、相談支援事業所、行政等と連携し、情報共有や必要に応じてケース会議を行います。 ・障害者自立支援協議会への参加や相談支援事業所と連携し、地域の情報を集め、保護者様にお伝えします。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ会議にてケース検討を実施(アセスメント力向上) ・内部研修(権利擁護、感染症等) ・富士市自立支援協議会主催研修 ・法定研修(強度行動障害支援者養成研修・サビ児管研修) ・他、外部の研修に積極的に参加 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節行事(七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス等) ・誕生日会 ・外出イベント(グループ、個別) ・親子参加型イベントや福祉制度等に関する勉強会(祝日営業日) ・保護者会(年2回保護者主導で実施) 			